

2 年次前期・必修

2 単位・30 時間

【概要】

こころの問題にかかわる様々な知識を学び、そこから精神の「障がい」とは何かを考え、理解し、一人ひとりに応じた援助を行うための知識と態度を培う。

【目的】

- 1) 精神の健康および「障がい」とは何かを学ぶ。
 - 2) 精神医療の現状を学ぶ
 - 3) 精神看護に必要な医療・保健・看護の基礎的知識を学ぶ。
 - 4) 精神看護に必要な人権意識および倫理感を学ぶ。
-

【到達目標】

- 1) 精神の健康および「障がい」とは何かを考え続ける力を培う。
 - 2) 精神医療の現状を理解し、看護師として果たすべき役割を理解する。
 - 3) 精神看護に必要な医療・保健・看護の基礎的知識を獲得する。
 - 4) 精神看護に必要な人権意識および倫理感を身に着ける。
-

【内容・スケジュール】

- 1) 精神看護の役割 / 日本の精神医療の現状と課題
 - 2) 精神の健康・不健康とは何か
 - 3) 危機理論・ストレス理論
 - 4) 心のはたらきを考えるための諸理論
 - 5) 家族・集団とこころの健康問題
 - 6) 様々な精神症状の理解－①
 - 7) 様々な精神症状の理解－②
 - 8) 「精神障害」の診断と分類
 - 9) 統合失調症の理解－①
 - 10) 統合失調症の理解－②
 - 11) 気分[感情]障害の理解－①
 - 12) 気分[感情]障害の理解－②
 - 13) その他の精神障害の理解－①
 - 14) その他の精神障害の理解－②
 - 15) まとめ
-

【評価】

筆記試験 (90%)、出席状況 (10%)

【教科書】

武井 麻子他 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学① 医学書院

【推薦参考図書】

【その他】